

て あし うご にんぎょう つく
「手や足はどう動くかな？」～ストロー人形を作って～

年 組 番 氏名

- ・まがるストローで「かた」「ひじ」「また」「ひざ」のまがる人形をつくり、からだのしくみを学ぼう。
- ・人形にいろんなポーズをとらせて、からだがどのように動くのか理解しよう。
- ・人形とおなじポーズをとったり、友だちがとっているポーズを人形にとらせたりしてみよう。

■ 用意するもの



■ストロー人形 パーツ一覧

■ストロー人形 完成みほん



からだのどの部分が曲がるか、イメージしながら人形を動かそう。

上から見た図



下から見た図



はしるポーズ



「手や足はどう動くかな？」～ストロー人形を作って～

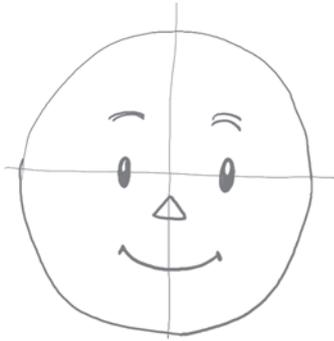
年 組 番 氏名

■からだのパーツを作ろう

じぶんで絵をかくばあい

色をぬるばあい

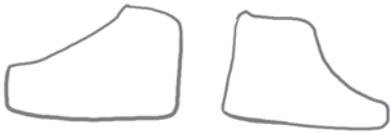
かお



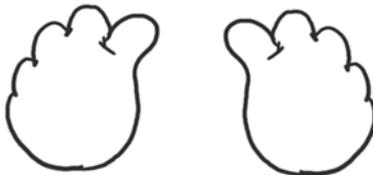
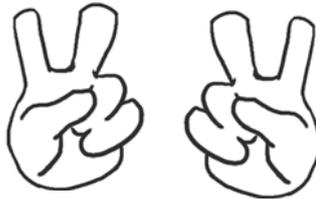
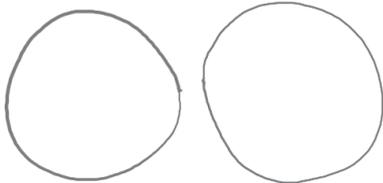
ふく



足



手



オリジナルで
服や手、足を描くと
楽しいよ。

手や足のパーツは自由にくみあわせてね。

「手や足はどう動くかな？」～ストロー人形を作って～

年 組 番 氏名

■ストロー人形の作り方

腕 = ストロー

短い方に切込みを入れる。

体 = 紙コップ

1 2 3 4 5 6

6ヶ所穴を開ける

うしろ まえ

うしろ まえ よこ 底

前の方に穴をあける

足 = ストロー

短い方に切込みを入れる。

※腕と同じ

短い方同士をくっつける

肩 ひじ

コップの幅に合わせて

ひざ 股 また

手

ちょっと長い 1.2倍くらい

足首

完成

紙で作った顔、手、足、服のパーツをそれぞれテープで止める

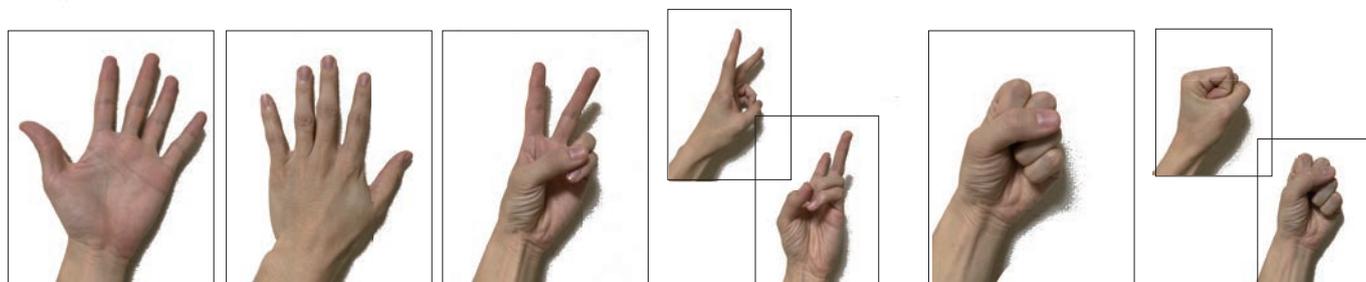
いろんなポーズをとらせて体のしくみを知ろう!!

「手や指をよく見てみよう」～ジャンケンカードを作ろう～

年 組 番 氏名

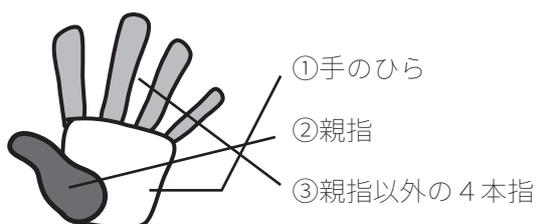
- ・自分の手や指をよく観察し、骨や曲がり方などを理解しながら手を描こう。
- ・ジャンケンカードに「グー」「チョキ」「パー」の形をした手を描こう。
- ・ジャンケンカードで友だちとゲームを行うことで、自ら作ったコンテンツでコミュニケーションする楽しさと喜びを体験しよう。

■手をよく観察し、構造を理解する。



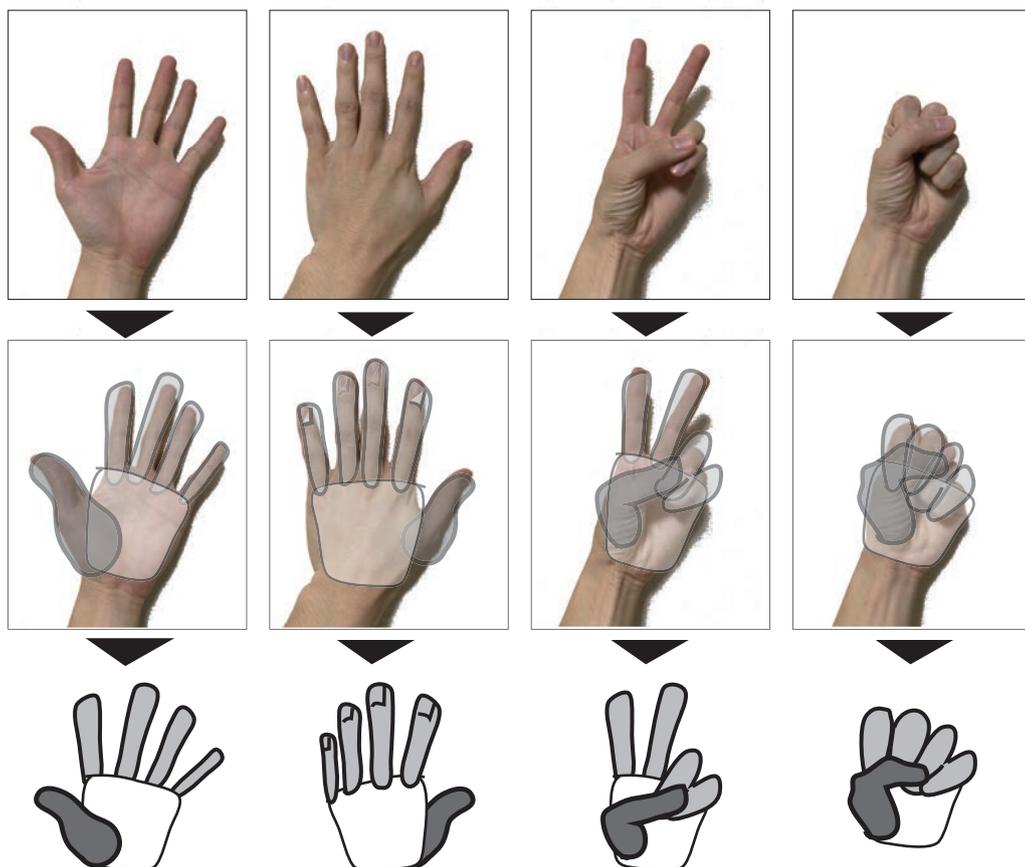
手の骨の画像を参考に、手の中にある「骨」と「関節」を意識しながら、自分の手を動かしてみよう。握ったり、開いたり、さまざまな形に変わる手を観察。手の構造を理解すると手を描きやすくなります。

■手を描く時のポイント 3つのパーツを意識して。



手は①手のひら、②親指、③親指以外の4本指、の3つのパーツに分けて描くと描きやすい。

自分の手や下の写真を見て、どの部分がどのパーツの色の部分か見分けられる様になると手が描ける。



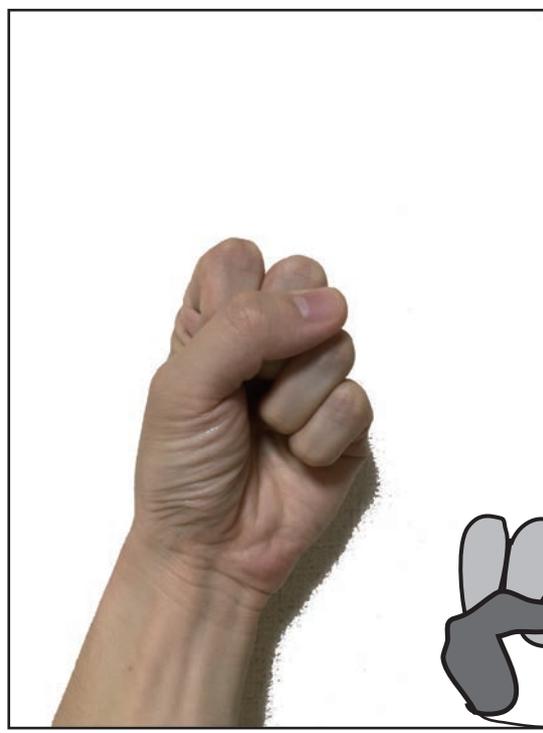
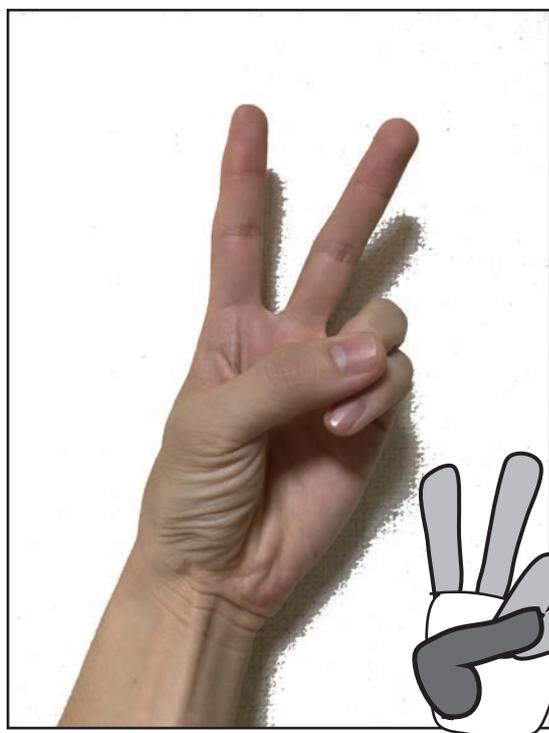
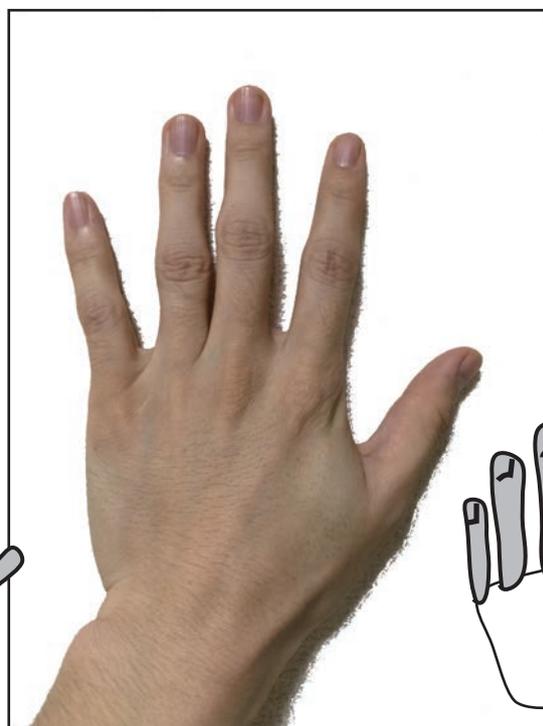
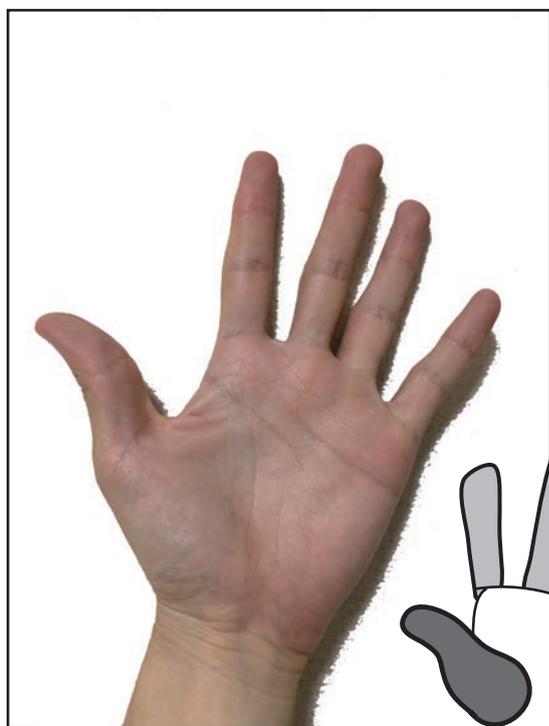
3つの色のパーツを意識してもう一度、上の写真を見てみよう。どの線が、どのパーツかわかるかな。

「手や指をよく見てみよう」～ジャンケンカードを作ろう～

年 組 番 氏名

■トレース用、見本

下の写真と3色の手のイラストを見本にしてトレースをしてください。

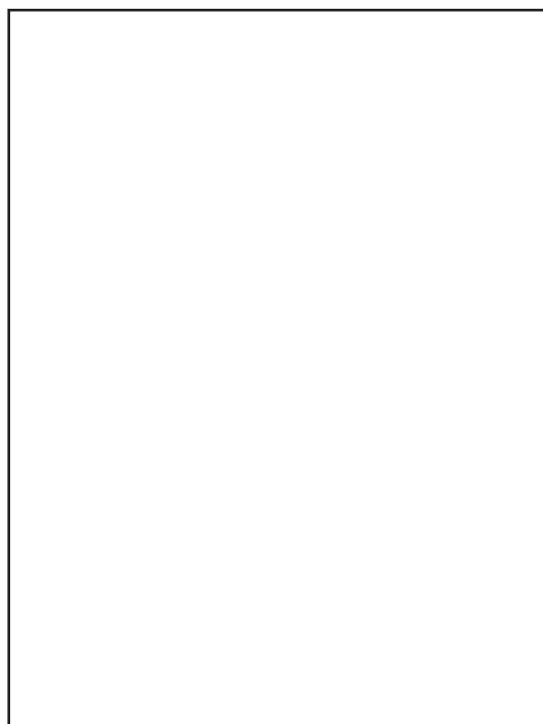
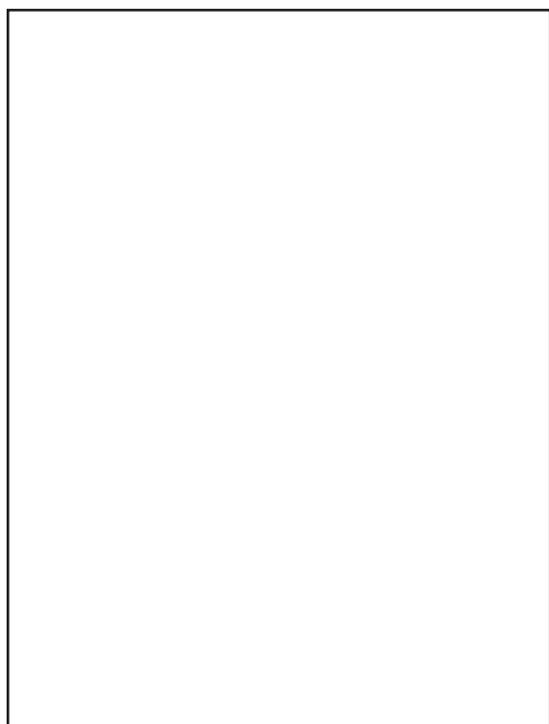
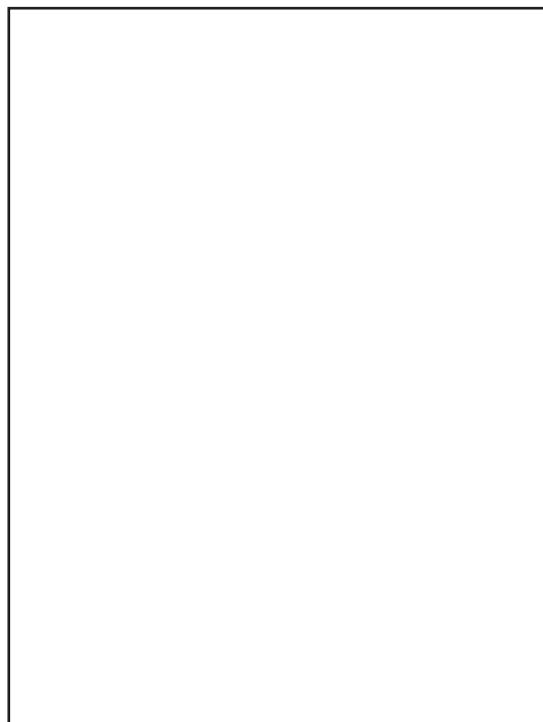
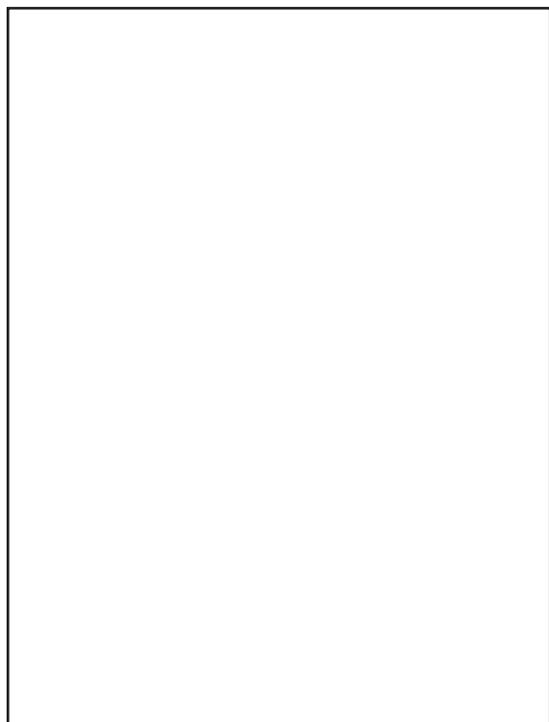


「手や指をよく見てみよう」～ジャンケンカードを作ろう～

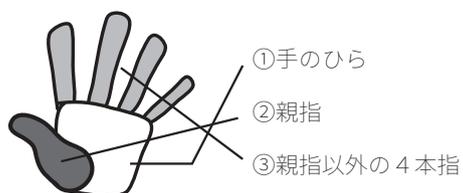
年 組 番 氏名

■トレース用、ワークシート

手の写真と3色の手のイラストのワークシートを下に敷いて、手のトレースをしてください。



■手を描く時のポイント 3つのパーツを意識して。



手は①手のひら、②親指、③親指以外の4本指、の3つのパーツに分けて描くと描きやすい。
自分の手や下の写真を見て、どの部分がどのパーツの色の部分が見分けられる様になると手が描ける。

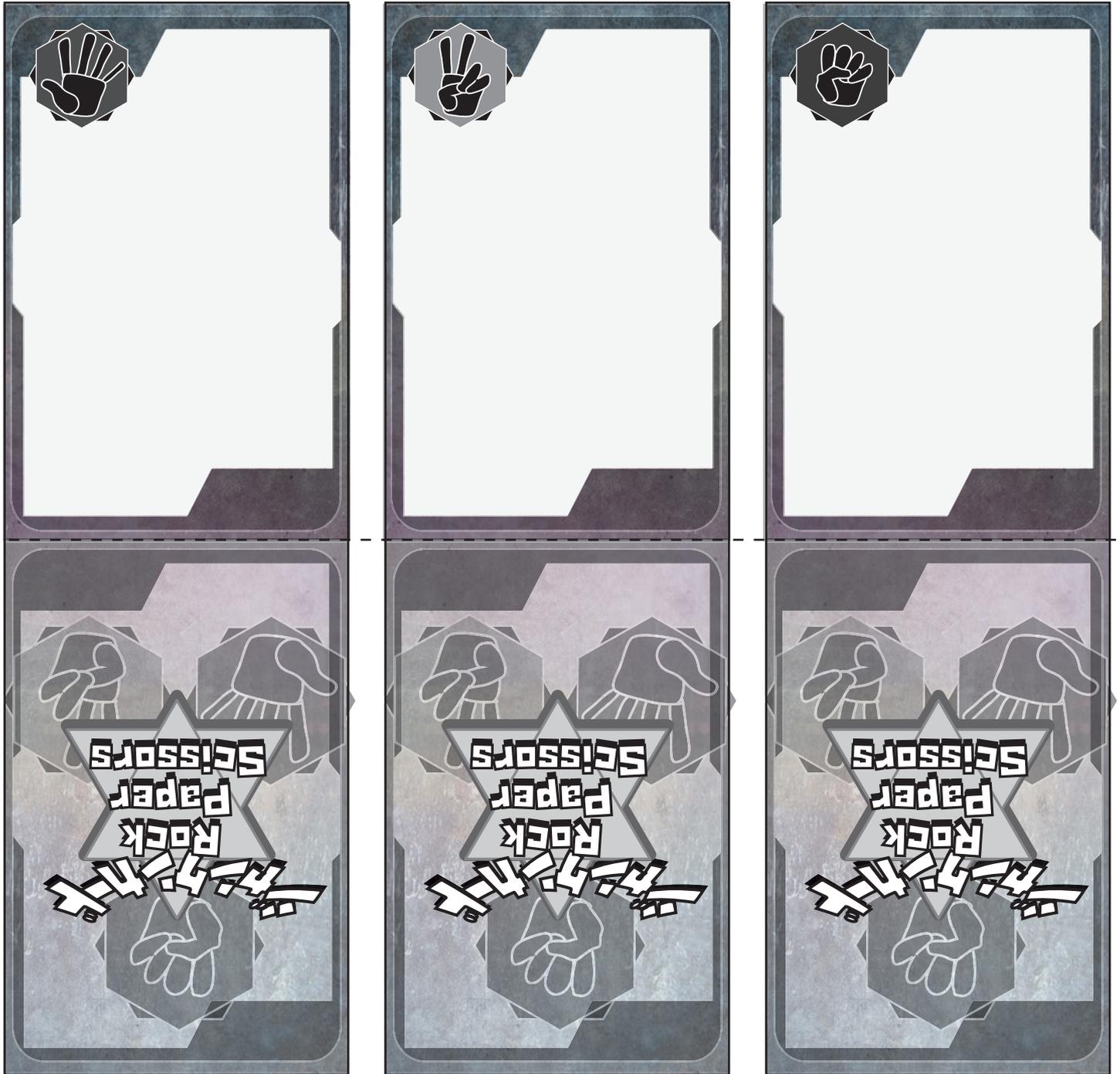
「手や指をよく見てみよう」～ジャンケンカードを作ろう～

年 組 番 氏名

■手をよく観察し、「パー」「チョキ」「グー」をそれぞれカードの中に描く。

枠線とおりにハサミでカット

山折り



- ・描き終わったら、枠線とおりにカットし、中央部を山折りにしてのりで貼りカードを作成する。
- ・カードが完成したら、ジャンケンゲームを隣どうしでやってみよう。

「手や指をよく見てみよう」～ジャンケンカードを作ろう～

年 組 番 氏名

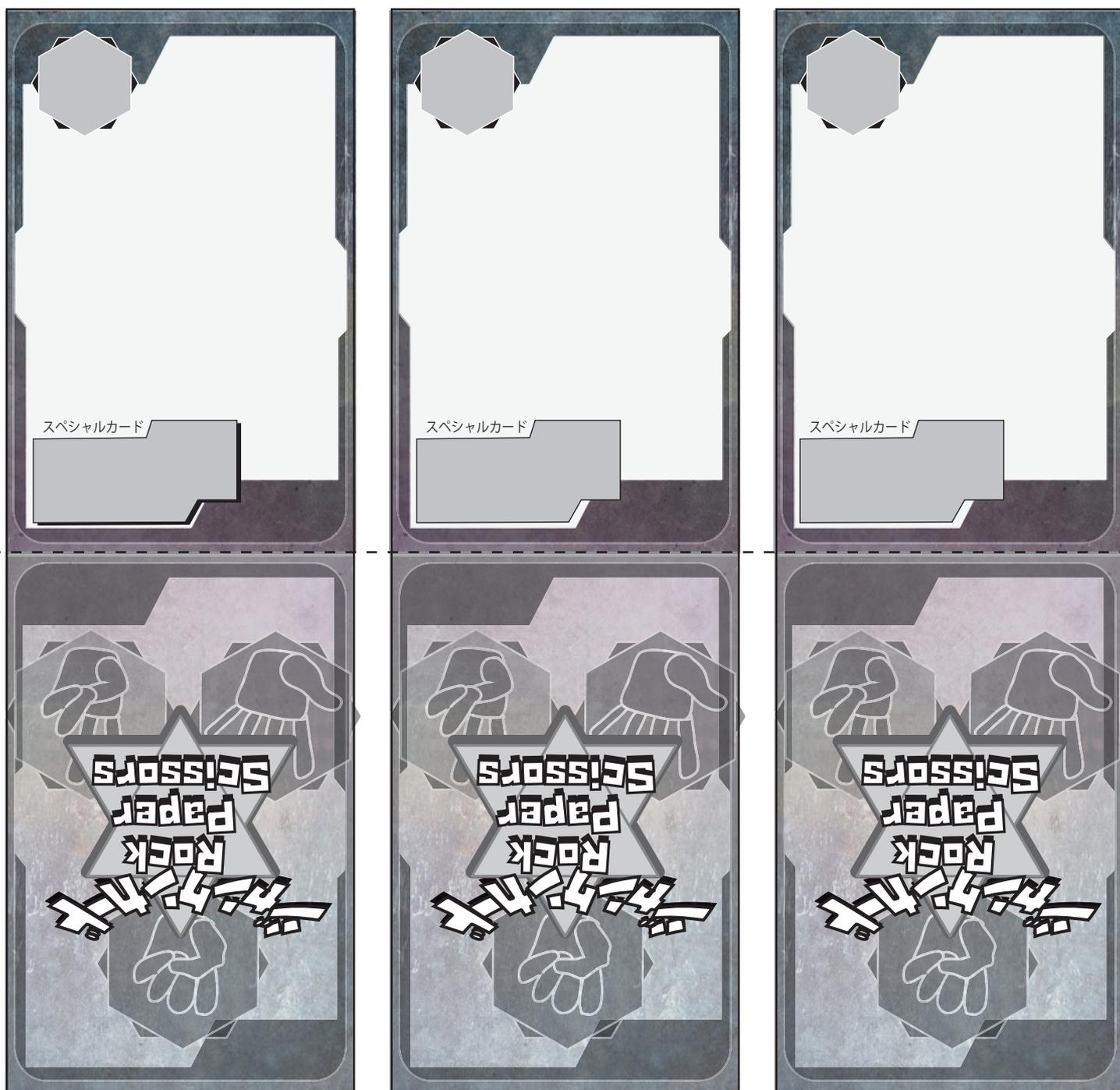
■ジャンケンに新しいルールを加えてゲームにする。

「」「」など「グー」「チョキ」「パー」以外の形の手を描き、スペシャルカードを作成。
ジャンケン+αの新しいルールを加えてゲームにする。

グループや仲間どうし相談して、ジャンケンに新しいルールを加えてゲームにする。

スペシャルカードのルールや特徴はカード左下の枠内に書き込む。

ただし、何にでも勝てる「無敵カード」は作らない。



山折り

枠線とおりにハサミでカット

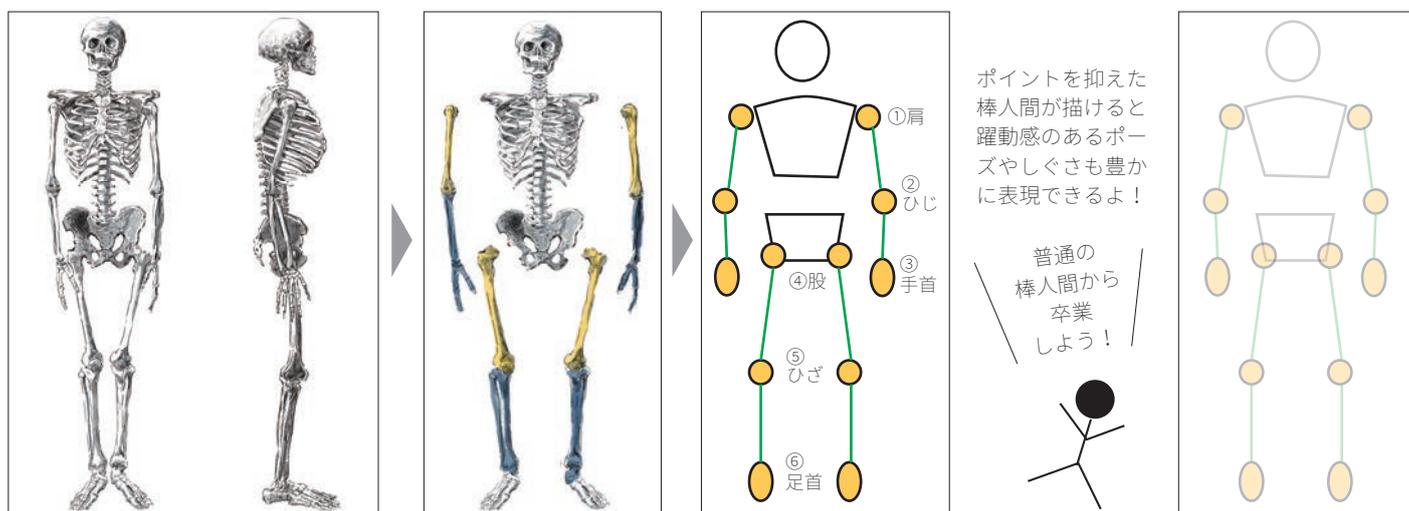
「関節に注目してスポーツ選手を描こう」 ～ポイントを抑えた棒人間を描こう～

年 組 番 氏名

- ・人を描くため、体の仕組みや動き方を理解しよう。
- ・スポーツ選手の写真を見て、どこに関節があるのか見つけられるようになる。
- ・骨格と関節に注目すると人物は簡単に描けるようになる。ポイントを抑えた棒人間を描こう。

■体の仕組みを理解しよう。骨と関節に注目するとポイントを抑えた棒人間がみえてくる。

- ・人の体は曲がる部分（関節）と曲がらない部分（骨）にわけられる。絵を描く時に大切なのは、曲がる部分（関節）。



骨格標本から少しずつ簡略化し、曲がる部分だけを抽出。

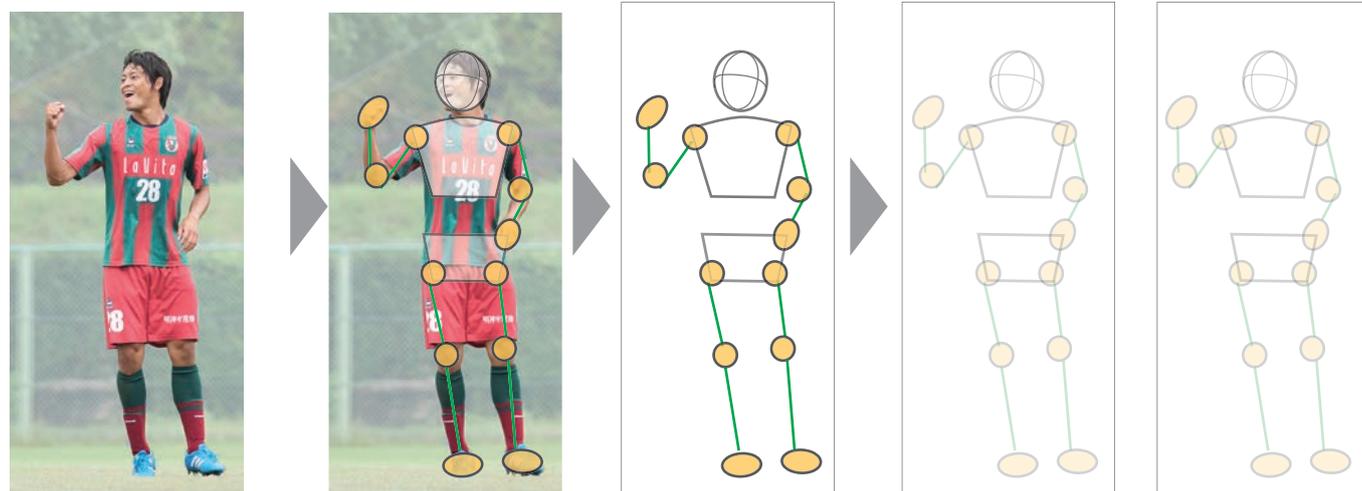
①肩、②ひじ、③手首、④股、⑤ひざ、⑥足首の6つのポイントに注目して棒人間を作成。

■自分の体の6つのポイント（①肩、②ひじ、③手首、④股、⑤ひざ、⑥足首の）にシールを貼ろう。

- ・自分の体の6つのポイント（①肩、②ひじ、③手首、④股、⑤ひざ、⑥足首の）にシールを貼り、ポジションを覚えよう。
- ・自分で動かしたり、友達にポーズを取ってもらって、6つのポイントがどのように動くのか観察してみよう。

■写真を見て6つのポイント（①肩、②ひじ、③手首、④股、⑤ひざ、⑥足首の）を探そう。

- ・写真を見て6つのポイント（①肩、②ひじ、③手首、④股、⑤ひざ、⑥足首の）を探そう。



写真を見て

6つのポイントとそれをつなぐ線の角度をみつけて

ポイントをうすく下書きして

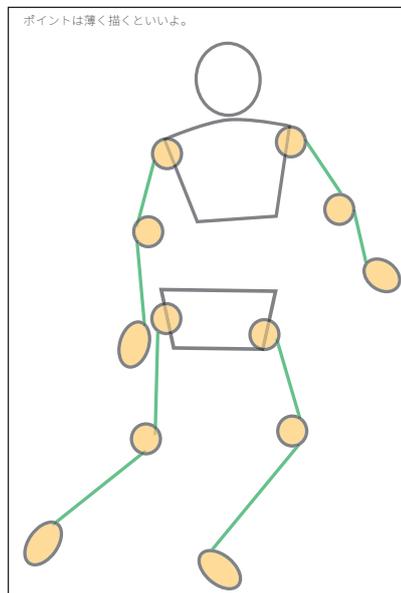
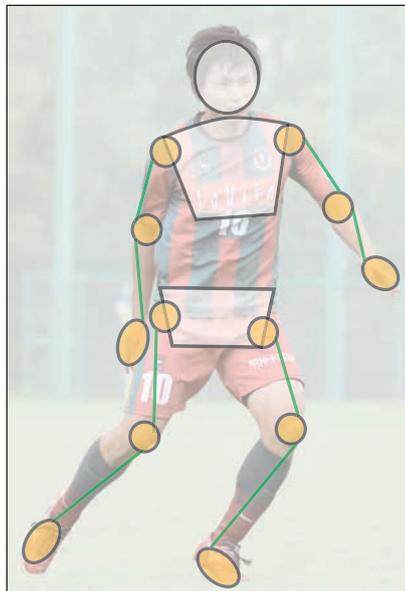
上から絵を描こう

「関節に注目してスポーツ選手を描こう」 ～ポイントを抑えた棒人間を描こう～

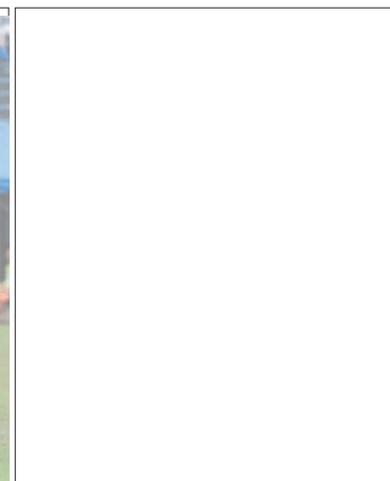
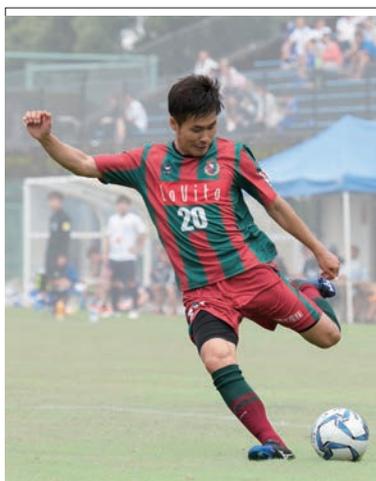
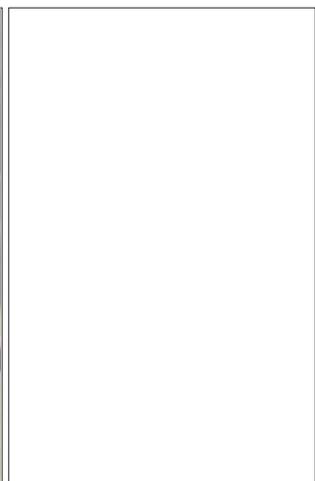
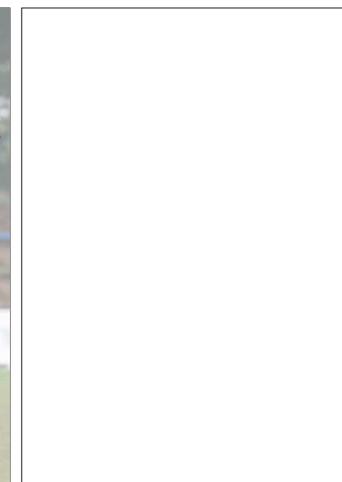
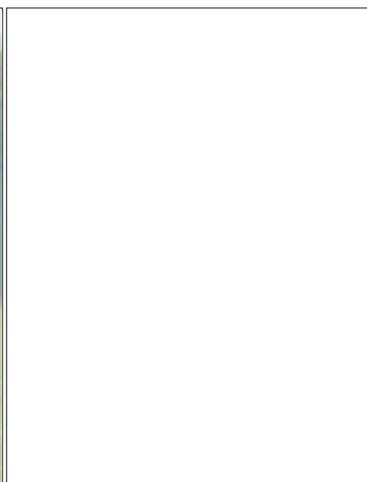
年 組 番 氏名

■写真を見て6つのポイント（①肩、②ひじ、③手首、④股、⑤ひざ、⑥足首の）を探そう。
サッカー選手

1：6つのポイントを目安にスポーツ選手を描こう。



2：1を参考に、6つのポイントを見つけて描こう。関節の曲がりや奥行きを意識して6つのポイントを見つけて描こう。



「関節に注目してスポーツ選手を描こう」 ～ポイントを抑えた棒人間を描こう～

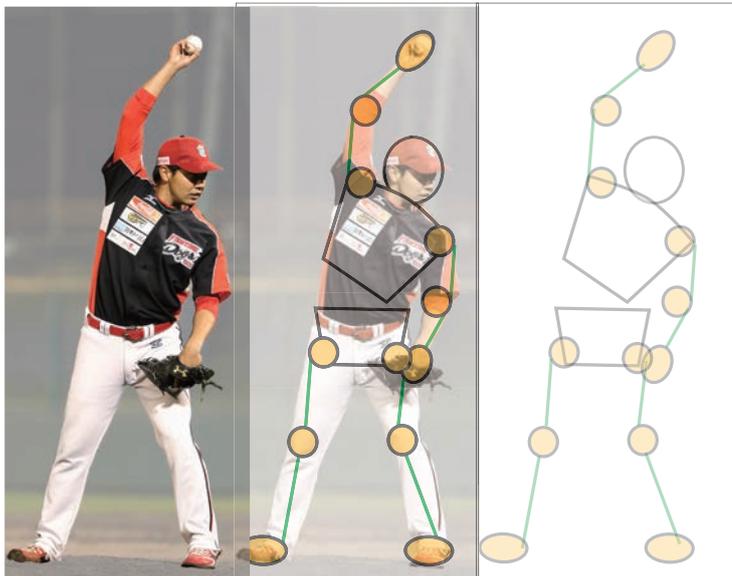
年 組 番 氏名

■写真を見て6つのポイント（①肩、②ひじ、③手首、④股、⑤ひざ、⑥足首の）を探そう。

野球選手

1：6つのポイントを目安にスポーツ選手を描こう。

ポイントは薄く描くといいよ。



下書きは薄く描くといいよ。



2：1を参考に、6つのポイントを見つけて描こう。関節の曲がりや奥行きを意識して6つのポイントを見つけて描こう。

